

平成 26 年 6 月 27 日

株 主 各 位

東京都中央区日本橋室町一丁目 5 番 3 号

JALCO ホールディングス株式会社

代表取締役社長 田 辺 順 一

招集通知記載事項の一部訂正のお知らせ

平成 26 年 6 月 13 日に送付致しました、当社「第 3 回定時株主総会招集ご通知」の記載事項に一部訂正がございました。深くお詫び申し上げますとともに、本ウェブサイトをもって下記のとおり訂正させていただきますので、お知らせいたします。

記

訂正理由

本件訂正は、当社連結子会社である株式会社ジャルコアミュージックサービス（以下、「JAS」といいます。）の中古設備レンタル取引に関しまして、会計処理の訂正を行ったことによるものであり、経緯は以下のとおりとなります。

- ① 平成 25 年 1 月に、JASは、取引先ホール企業より中古設備（以下、「当該設備」と記載します。）を 50 百万円（以下、全て税込で記載します。）にて取得すると同時に、当該設備を対象とするレンタル契約を締結しました。当該レンタル契約は、平成 26 年 3 月に双方の合意により解約手続きを完了しましたが、取引先ホール企業が引き続き当該設備を使用することを希望したため、双方で価格を協議の上、JASは取引先ホール企業に対して、当該設備を 29 百万円で売却いたしました。この時点においては、JASにおける当該設備の減価償却を完了していたことから、売却額の税抜金額を固定資産売却益として計上する会計処理を想定しておりました。
- ② ところが、平成 26 年 5 月 30 日発表「第三者委員会の調査報告受領に関するお知らせ 4 ページ ③中古設備レンタル取引及び中古遊技機レンタル取引の訂正処理」に記載のとおり、第三者委員会による調査に基づく既存取引の確認作業の中で、JASが取得した当該設備のほとんどが、取引先ホール企業の代表者一族が経営する他の法人（以下、「代表者関連企業」といいます。）の所有であったこと、レンタル取引開始から終了までの間、取引先ホール企業に譲渡された証跡はなく、代表者関連企業による保有のままであることが判明しました。この事実を受けて、当社は、JASによる当該設備の取得自体が有効でなかったことを前提とした会計処理をすべきであるという判断に至り、レンタル契約に基づくレンタル売上高、及びレンタル資産にかかる減価償却費を取り消した上で、JASが取引先ホール企業に支払った売買代金 50 百万円を仮払金、取引先ホール企業より受領したレンタル料、売買代金（解約時）の合計額 58 百万円を仮受金とする資金取引に訂正し、仮受金 58 百万円から仮払金 50 百万円を差し引いた 8 百万円を雑収入として計上するという会計処理を行い、平成 26 年 6 月 12 日に過年度の決算短信等の訂正決算短信等及び平成 26 年 3 月期通期決算短信を発表いたしました。
- ③ その後、有価証券報告書作成にあたっての精査におきまして、会計監査人より、平成 26 年 3 月にJASが取引先ホール企業に当該設備を 29 百万円で売却した日と同日に、当社連結子会社である株式会社ジャルコ（以下、「ジャルコ」といいます。）が取引先ホール企業に対して貸金業として 36 百万円の貸し付けを行っていたことに関して、取引先ホール企業のJASに対する支払原資が、ジャルコによる貸付金であると見なされる可能性があることから、売却代金 29 百万円（上記②による訂正後は仮受金）については、収益認識するのは時期尚早ではないかという指摘を受けました。当社は、上記の同日取引は、JASにおける収益計上を企図したものではない独立した取引であり、パチンコホール 3 店舗を運営している取引先ホール企業が取り扱う資金額を勘案すると、ジャルコからの貸付金とJASへの支払原資が必ずしも紐付くものではないと認識しておりましたが、一方で、JASの収益計上を目的とした取引という疑念を抱かれるような会計処理は避けるべきであるという結論に至り、売却代金 29 百万円（上記②による訂正後は仮受金）の収益認識を見送ることといたしました。

- ④ この結果、JASの仮払金 50 百万円に対して相殺処理が可能な仮受金は 29 百万円となりましたので、本件訂正におきましては、相殺後の仮払金 20 百万円を雑損失（本件訂正前は、雑収入 8 百万円）として計上するとともに、売却代金 29 百万円については仮受金として負債計上する訂正処理を行っております（別途、上記②における訂正処理におきまして、レンタル売上高 2 百万円の取消もれがありましたので、合わせて訂正処理を行っております。）。

なお、本件訂正処理によりまして負債計上した仮受金 29 百万円に関しましては、上記ジャルコから取引先ホール企業への貸付金の残高推移（本日現在 34 百万円）に合わせて、各四半期末ごとに当該貸付金の残高と仮受金額が同額となるよう取り崩し、収益認識する予定であります。

訂正箇所

訂正箇所は、下線を付して表示しております。

(1) 事業報告

1. 企業集団の現況

(1) 当事業年度の事業の状況

①事業の経過及び成果

(2) 財産及び損益の状況

(3) 連結貸借対照表

(4) 連結損益計算書

(5) 連結株主資本等変動計算書

(6) 連結注記表

6. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額

(2) 1株当たり当期純損失

2 ページ

事業報告

1. 企業集団の現況

(1) 当事業年度の事業の状況

<訂正前>

①事業の経過及び成果

(省略)

これらの結果、当連結会計年度における経営成績は、売上高 12 億 69 百万円 (前年同期比 60.5%増)、営業利益 37 百万円、経常利益 36 百万円となりました。

また、特別損益につきましては、平成 25 年 6 月に当社子会社である株式会社ジャルコ (以下、「ジャルコ」といいます。)の子会社である PT. JALCO ELECTRONICS INDONESIA (当社の孫会社 以下、「JALCO INDONESIA」といいます。)が保有する土地 (地上建設権)・建物の譲渡が完了したことに伴う固定資産売却益 2 億 48 百万円、レンタル資産の売却による固定資産売却益 9 百万円、平成 25 年 11 月に取得した千葉県松戸市の不動産の一部を譲渡したことに伴う固定資産売却益 1 億 16 百万円を各々計上したことなどにより特別利益 3 億 74 百万円を計上しました。これに対して、上記 JALCO INDONESIA の土地 (地上建設権)・建物売却にかかる諸費用として 55 百万円、平成 26 年 2 月に JALCO INDONESIA の解散・清算を決議したことに伴い清算終了までに発生する諸費用として関係会社清算損 80 百万円、レンタル資産の売却による固定資産売却損 1 億 59 百万円を計上したことに加えて、平成 24 年 9 月の電子機器用部品事業の事業譲渡に伴い、東北タツミ株式会社に対して全出資持分を譲渡した杭州佳路克電子有限公司向け債権について、同社の業績、財政状態を鑑み貸倒引当金繰入額 81 百万円計上したこと、及びオムコによる不正取引に関する事実解明のための調査費用、これに起因する過年度会計処理に関する諸費用などに対して取引先不正調査等諸費用引当金繰入額 60 百万円、オムコ破産手続き開始に伴い回収不能と見込まれる仮払金 2 億 43 百万円とオムコ向け貸付金 2 億円を貸倒引当金繰入として計上したことなどにより特別損失 8 億 80 百万円を計上しました。

この結果、当連結会計年度における当期純損失は 4 億 96 百万円となりました。

<訂正後>

①事業の経過及び成果

(省略)

これらの結果、当連結会計年度における経営成績は、売上高 12 億 67 百万円 (前年同期比 60.3%増)、営業利益 35 百万円、経常利益 6 百万円となりました。

また、特別損益につきましては、平成 25 年 6 月に当社子会社である株式会社ジャルコ (以下、「ジャルコ」といいます。)の子会社である PT. JALCO ELECTRONICS INDONESIA (当社の孫会社 以下、「JALCO INDONESIA」といいます。)が保有する土地 (地上建設権)・建物の譲渡が完了したことに伴う固定資産売却益 2 億 48 百万円、レンタル資産の売却による固定資産売却益 9 百万円、平成 25 年 11 月に取得した千葉県松戸市の不動産の一部を譲渡したことに伴う固定資産売却益 1 億 16 百万円を各々計上したことなどにより特別利益 3 億 74 百万円を計上しました。これに対して、上記 JALCO INDONESIA の土地 (地上建設権)・建物売却にかかる諸費用として 55 百万円、平成 26 年 2 月に JALCO INDONESIA の解散・清算を決議したことに伴い清算終了までに発生する諸費用として関係会社清算損 80 百万円、レンタル資産の売却による固定資産売却損 1 億 59 百万円を計上したことに加えて、平成 24 年 9 月の電子機器用部品事業の事業譲渡に伴い、東北タツミ株式会社に対して全出資持分を譲渡した杭州佳路克電子有限公司向け債権について、同社の業績、財政状態を鑑み貸倒引当金繰入額 81 百万円計上したこと、及びオムコによる不正取引に関する事実解明のための調査費用、これに起因する過年度会計処理に関する諸費用などに対して取引先不正調査等諸費用引当金繰入額 60 百万円、オムコ破産手続き開始に伴い回収不能と見込まれる仮払金 2 億 43 百万円とオムコ向け貸付金 2 億円を貸倒引当金繰入として計上したことなどにより特別損失 8 億 80 百万円を計上しました。

この結果、当連結会計年度における当期純損失は 5 億 25 百万円となりました。

(2) 財産及び損益の状況

区 分	第 1 期 〔平成 24 年 3 月期〕	第 2 期 〔平成 25 年 3 月期〕	第 3 期 〔平成 26 年 3 月期〕
売 上 高 (千円)	1,884,150	790,717	<u>1,269,197</u>
経常利益又は経常 損 失 (△) (千円)	△577,895	△202,052	<u>36,066</u>
当期純損失 (△) (千円)	△692,454	△342,964	<u>△496,321</u>
1 株当たり当期純損失 (△) (円)	△92.03	△26.47	<u>△11.67</u>
総 資 産 (千円)	1,302,144	1,622,867	4,015,988
純 資 産 (千円)	298,565	1,193,437	<u>2,755,554</u>

(2) 財産及び損益の状況

区 分	第 1 期 〔平成 24 年 3 月期〕	第 2 期 〔平成 25 年 3 月期〕	第 3 期 〔平成 26 年 3 月期〕
売 上 高 (千円)	1,884,150	790,717	<u>1,267,216</u>
経常利益又は経常 損 失 (△) (千円)	△577,895	△202,052	<u>6,616</u>
当期純損失 (△) (千円)	△692,454	△342,964	<u>△525,771</u>
1 株当たり当期純損失 (△) (円)	△92.03	△26.47	<u>△12.36</u>
総 資 産 (千円)	1,302,144	1,622,867	4,015,988
純 資 産 (千円)	298,565	1,193,437	<u>2,726,104</u>

連結貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	388,736	流 動 負 債	<u>1,017,973</u>
現金及び預金	317,548	短期借入金	725,000
売掛金	244	1年内返済予定の長期借入金	26,256
短期貸付金	10,329	未払金	40,631
未収入金	39,634	未払費用	18,871
その他	28,837	レンタル売上前受金	86,567
貸倒引当金	△7,858	その他前受金	18,914
固 定 資 産	3,627,252	未払法人税等	27,287
有形固定資産	2,319,169	取引先不正調査等諸費	60,000
建物及び構築物	4,683	用引当金	
レンタル用資産	262,368	その他	<u>14,446</u>
工具、器具及び備品	1,251	固 定 負 債	242,460
土地	2,050,866	長期借入金	124,557
無形固定資産	21,726	退職給付に係る負債	5,997
ソフトウェア	21,442	繰延税金負債	16,332
電話加入権	284	預り保証金	16,525
投資その他の資産	1,286,355	子会社清算損失引当金	79,047
投資有価証券	340	負 債 合 計	<u>1,260,433</u>
長期貸付金	1,225,670	純 資 産 の 部	
破産・更生債権	443,420	株 主 資 本	<u>2,858,432</u>
長期未収入金	131,386	資 本 金	1,884,157
差入保証金	6,372	資 本 剰 余 金	3,936,709
その他	3,972	利 益 剰 余 金	<u>△2,962,421</u>
貸倒引当金	△524,806	自 己 株 式	△13
資 産 合 計	4,015,988	その他の包括利益累計額 為替換算調整勘定	△102,877 △102,877
		純 資 産 合 計	<u>2,755,554</u>
		負 債 純 資 産 合 計	4,015,988

<訂正後>

連結貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	388,736	流 動 負 債	<u>1,047,423</u>
現金及び預金	317,548	短期借入金	725,000
売掛金	244	1年内返済予定の長期借入金	26,256
短期貸付金	10,329	未払金	40,631
未収入金	39,634	未払費用	18,871
その他	28,837	レンタル売上前受金	86,567
貸倒引当金	△7,858	その他前受金	18,914
固 定 資 産	3,627,252	仮受金	<u>31,533</u>
有形固定資産	2,319,169	未払法人税等	27,287
建物及び構築物	4,683	取引先不正調査等諸費	60,000
レンタル用資産	262,368	用引当金	
工具、器具及び備品	1,251	その他	<u>12,362</u>
土地	2,050,866	固 定 負 債	242,460
無形固定資産	21,726	長期借入金	124,557
ソフトウェア	21,442	退職給付に係る負債	5,997
電話加入権	284	繰延税金負債	16,332
投資その他の資産	1,286,355	預り保証金	16,525
投資有価証券	340	子会社清算損失引当金	79,047
長期貸付金	1,225,670	負 債 合 計	<u>1,289,883</u>
破産・更生債権	443,420	純 資 産 の 部	
長期未収入金	131,386	株 主 資 本	<u>2,828,982</u>
差入保証金	6,372	資 本 金	1,884,157
その他	3,972	資 本 剰 余 金	3,936,709
貸倒引当金	△524,806	利 益 剰 余 金	<u>△2,991,871</u>
資 産 合 計	4,015,988	自 己 株 式	△13
		その他の包括利益累計額	△102,877
		為替換算調整勘定	△102,877
		純 資 産 合 計	<u>2,726,104</u>
		負 債 純 資 産 合 計	4,015,988

連結損益計算書

平成25年4月1日から
 平成26年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金 額	金 額
売 上 高		1,269,197
売 上 原 価		1,014,338
売 上 総 利 益		254,858
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		217,597
営 業 利 益		37,260
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	40	
受 取 配 当 金	68	
受 取 賃 貸 料	19,654	
為 替 差 益	23,878	
レ ン タ ル 代 金 受 領 益	8,570	
そ の 他	5,276	57,487
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	31,185	
賃 貸 不 動 産 経 費	7,099	
株 式 交 付 費	12,197	
そ の 他	8,199	58,682
経 常 利 益		36,066
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	374,426	
そ の 他	417	374,844
特 別 損 失		
海 外 納 税 損 失	18,592	
不 動 産 売 却 損 失	36,548	
固 定 資 産 売 却 損	159,717	
貸 倒 引 当 金 繰 入	524,806	
取 引 先 不 正 調 査 等 諸 費 用 引 当 金 繰 入	60,000	
子 会 社 清 算 損 失	1,353	
子 会 社 清 算 損 失 引 当 金 繰 入	79,047	880,065
税 金 等 調 整 前 当 期 純 損 失		469,154
法 人 税 等		27,166
少 数 株 主 損 益 調 整 前 当 期 純 損 失		496,321
当 期 純 損 失		496,321

<訂正後>

連結損益計算書

平成25年4月1日から

平成26年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	金	額
売上高		<u>1,267,216</u>
売上原価		1,014,338
売上総利益		<u>252,877</u>
販売費及び一般管理費		217,597
営業利益		<u>35,279</u>
営業外収益		
受取利息	40	
受取配当金	68	
受取賃貸料	19,654	
為替差益	23,878	
レンタル代金受領益	二	
その他	5,276	<u>48,917</u>
営業外費用		
支払利息	31,185	
賃貸不動産経費	7,099	
株式交付費	12,197	
仮払金精算損失	<u>18,800</u>	
その他	<u>8,298</u>	<u>77,581</u>
経常利益		<u>6,616</u>
特別利益		
固定資産売却益	374,426	
その他	417	<u>374,844</u>
特別損失		
海外納税損失	18,592	
不動産売却損失	36,548	
固定資産売却損失	159,717	
貸倒引当金繰入	524,806	
取引先不正調査等諸費用引当金繰入	60,000	
子会社清算損失	1,353	
子会社清算損失引当金繰入	79,047	<u>880,065</u>
税金等調整前当期純損失		<u>498,604</u>
法人税等		27,166
少数株主損益調整前当期純損失		<u>525,771</u>
当期純損失		<u>525,771</u>

連結株主資本等変動計算書

平成25年4月1日から
 平成26年3月31日まで

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成25年4月1日 残高	855,000	2,907,552	△2,336,708	△5	1,425,837
誤謬の訂正による累積的影響額			△129,391		△129,391
遡及処理後当期首残高	855,000	2,907,552	△2,466,100	△5	1,296,445
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	900,000	900,000			1,800,000
新株予約権行使	129,157	129,157			258,315
当期純損失			△496,321		△496,321
自己株式の取得				△7	△7
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	1,029,157	1,029,157	△496,321	△7	1,561,986
平成26年3月31日 残高	1,884,157	3,936,709	△2,962,421	△13	2,858,432

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合 計		
平成25年4月1日 残高	△110,073	△110,073	7,065	1,322,829
誤謬の訂正による累積的影響額				△129,391
遡及処理後当期首残高	△110,073	△110,073	7,065	1,193,437
連結会計年度中の変動額				
新株の発行				1,800,000
新株予約権行使			△7,065	251,250
当期純損失				△496,321
自己株式の取得				△7
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	7,195	7,195		7,195
連結会計年度中の変動額合計	7,195	7,195	△7,065	1,562,117
平成26年3月31日 残高	△102,877	△102,877	-	2,755,554

<訂正後>

連結株主資本等変動計算書

平成25年4月1日から
平成26年3月31日まで

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成25年4月1日 残高	855,000	2,907,552	△2,336,708	△5	1,425,837
誤謬の訂正による累積的影響額			△129,391		△129,391
遡及処理後当期首残高	855,000	2,907,552	△2,466,100	△5	1,296,445
連結会計年度中の変動額					
新株の発行	900,000	900,000			1,800,000
新株予約権行使	129,157	129,157			258,315
当期純損失			△525,771		△525,771
自己株式の取得				△7	△7
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計	1,029,157	1,029,157	△525,771	△7	1,532,536
平成26年3月31日 残高	1,884,157	3,936,709	△2,991,871	△13	2,828,982

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合 計		
平成25年4月1日 残高	△110,073	△110,073	7,065	1,322,829
誤謬の訂正による累積的影響額				△129,391
遡及処理後当期首残高	△110,073	△110,073	7,065	1,193,437
連結会計年度中の変動額				
新株の発行				1,800,000
新株予約権行使			△7,065	251,250
当期純損失				△525,771
自己株式の取得				△7
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	7,195	7,195		7,195
連結会計年度中の変動額合計	7,195	7,195	△7,065	1,532,667
平成26年3月31日 残高	△102,877	△102,877	—	2,726,104

24 ページ

6. 1株当たり情報に関する注記

<訂正前>

(1) 1株当たり純資産額	<u>57円01銭</u>
(2) 1株当たり当期純損失	<u>11円66銭</u>

<訂正後>

(1) 1株当たり純資産額	<u>56円40銭</u>
(2) 1株当たり当期純損失	<u>12円36銭</u>